

平成29年度 議会運営委員会 行政視察報告書

1 調査期間

平成29年10月16日（月）～ 10月17日（火）

2 視察都市及び視察事項

期日	視察都市	視察事項
10月16日（月）	三重県四日市市	議会運営について
10月17日（火）	愛知県大府市	議会運営について

3 視察者

塚本 昌紀（委員長） 永井 譲（副委員長）
柳沢 潤次 井上 裕介 栗原 義夫
山口 政哉 柳田 秀憲 武藤 正人 神村 健太郎
松下 賢一郎（議長） 浜元 輝喜（副議長）

4 視察事項の概要

〔四日市市〕

- ①人口及び面積 312,245人 206.44km²
- ②平成29年度一般会計予算 108,475,000千円
- ③視察事項の事業概要

四日市市の議会改革について

「議員提案による条例の制定」

四日市市議会は、議員提案による条例をこれまで多数制定している。

近年では、

四日市市みんなのスポーツ応援条例（平成28年）

四日市市幼稚園保育料及び教育委託料徴収条例の一部改正（平成28年）

四日市市障害者の医療費の助成に関する条例の一部改正（平成28年）

四日市市開発許可等に関する条例の一部改正（平成27年）

四日市市市民協働促進条例（平成26年）

「議員政策研究会」

- ・四日市市議会には議員政策研究会があり、調査・研究する分科会を設置し、報告、提言、条例案策定に繋げている。この点は、議員提案による条例を制定することに役立っている。

「議会報告会」

- ・平成23年5月に施行された四日市市議会基本条例の基本方針に沿って「市民との情報共有」を進めるため実施。常任委員会ごとに開催している点に本市との違いがあり参考となる。

「シティーミーティング」

- ・議会報告の後に市民とシティーミーティング（意見交換会）も開催している。

「議案に対する意見募集」

- ・議案に対する意見を議案が議決する前に市民から募集している。

「文書質問」

- ・議会基本条例に基づき、議員が、市長等に対し文書により質問を行う。答弁も文書により答弁書として回答される。

「通年議会」

- ・議会基本条例に定め、定例会を年1回とし、会期を通年としている。

「議員間討議の活性化」

- ・四日市市議会では、議員間での討議の機会や環境を整え、討議を尽くし意見の集約により政策立案・政策提言・条例制定へと繋げている。

このようにして、四日市市では、政策提言や、議員提案条例制定ができやすい環境を整え、工夫している点が、本市の議会改革をすすめる参考になった。

〔大府市〕

- ①人口及び面積 90,389人 33,66km²
- ②平成29年度一般会計予算 28,773,000千円
- ③視察事項の事業概要

議会活性化の取り組みについて

大府市議会は、平成23年に「議会改革・活性化特別委員会」を設置して、議会活性化の諸方策の検討・実施を開始し、テーマの設定、行政視察、調査・研究、報告を有効に活用し、政策提言や条例制定に繋げている。

「年間テーマ設定」

- ・常任委員会の活性化と機能強化を図るため、委員会ごとに所管事項の中から年間のテーマを決定している。

「行政視察の活用」

- ・独立して行ってきた「行政視察」を、年間テーマ活動の一環として位置づけ、テーマに集中することで、提言や政策に繋げる。
- ・行政視察後に委員会を開催し、委員間の討議をする場を設定。

「報告・意見交換」

- ・市内の関係団体との情報交換会を実施。
- ・先進自治体へ行政視察を行い、視察報告は、行政視察後の最初の定例会会期中の委員会等で行い、執行部へも報告。
- ・関係団体との意見交換会や行政視察の後、委員間で意見交換を実施。
- ・委員会の調査研究結果の報告を本会議で行う。

「調査・研究」

- ・調査結果に応じて、条例制定、条例改正、予算審議、政策要望、意見書、計画策定などを行う。

「議員提案条例」

- ・「『健康都市おおぶ』みんなの健康づくり推進条例の制定」
厚生文教委員会にて28年度年間活動テーマが「健康づくりについて」と設定され、関係団体等との情報交換や調査・研究の後、条例の制定に
取り組み、定例会にて「『健康都市おおぶ』みんなの健康づくり推進条
例」議案が可決され制定に至った。
- ・「大府市議会の議員の議員報酬等の特例に関する条例」を制定

その他

- ・「決算審査方法を常任委員会へ分割付託」

大府市では、決算審査を特別委員会付託から各常任委員会への分割付託に変更し、活性化を試みている。